

# 子どもとともに未来を描く

「こどもまんなか社会」の実現に向け、子どもたちの声に日頃から耳を傾け、意見や考えを尊重しましょう。

本市では、子どもが社会の一員として、自分の意見を表明する機会や社会に参加する機会の創出に取り組んでいます。



## 西脇子ども会議

子どもたちが自分の意見を表明する場として、令和4年から西脇子ども会議を開催しています。

4回目の開催となった8月24日（日）は、小中学生16人が参加し、まちづくりについて意見交換を行いました。ごみ拾い活動やみんなが楽しめるお祭りなど、まちを元気にするためのアイデアを発表しました。



## こどもプラザ /

### キッズ・ジュニアサポーター

「自分たちでイベント運営してみたい」という子どもたちからの声をきっかけにできた、キッズ・ジュニアサポーター。現在は小学生から高校生まで約30人が活動しています。

こどもプラザが実施するイベントを企画、準備し、イベント当日の運営をしています。8月10日（日）に開かれたこどもプラザ夏まつりでは、2つのブースを担当。みんなが楽しめるよう、景品やルールなどを自分たちで考えました。



重春小学校5年 東岡 恭平 君

友達と参加したのをきっかけに、キッズ・ジュニアサポーターになりました。こどもプラザ夏まつりでは、僕たちが考えて作ったキーホルダーを景品として渡しました。考えたことが実際にできて、うれしかったです。大好きな西脇市のために、これからも参加したいです。

### キッズ・ジュニアサポーター になりませんか

キッズ・ジュニアサポーターを随時募集しています。「こんなことしてみたい！」を仲間と一緒に実現してみませんか。

▶対象 市内に在住、在学する小学生～高校生

▶申込み・問合せ  
こどもプラザ ☎25-2801



### こどもまんなか社会

全てのこども・若者が  
身体的・精神的・社会的に  
幸福な生活を送ることができる社会

「こどもまんなか社会」の実現に向けた動きは、男性の育児休業の取得促進や、リモートワークを導入した多様な働き方など、社会全体にさまざまな変化をもたらしています。

本市は安心して子育てができ、笑顔があふれ、子どもたちが夢を持って健やかに成長することができる社会の実現を目指し、令和2年4月に「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」を施行しました。

条例では、子どもや子育て家庭にやさしい地域を共につくっていくため、それぞれの立場の役割を定めています。保護者や祖父母として、地域住民として、働く仲間として、それぞれができることを考えてみませんか。

▼問合せ はびいくサポートセンター（市役所内線1181）

## 私たちの役割

### 保護者の役割

子どもの豊かな人間性や社会性を高め、基本的な生活習慣などを身に付けることができるよう努めましょう。

### 会社（事業者）・お店などの役割

就労環境の整備や、子どもの育ちを支援する取り組みに協力するように努めましょう。

### 地域の皆さんの役割

子どもたちが健やかに育つ環境づくりに努めましょう。

### 学校園等関係者の役割

学校園などは、子どもたちが家庭以外で最も長い時間を過ごす場所です。子どもたちが安心して育ち、学べる環境づくりに努めましょう。

### 西脇市の役割

子どもや子育て家庭などに関わる10の基本的施策を、総合的・計画的に実施していきます。保護者や地域の皆さん、会社・お店、学校園などへ必要な支援を行います。また、「こどもまんなか応援サポーター」として取り組みを進めます。

# 子どもの笑顔があふれる西脇

10月は「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」推進強調月間

